



平成14年度 通常総会

社団法人鹿児島県建築協会 鹿児島県建築業協同組合 株式会社鹿児島県建築産業会館



電子入札への適切対応も決めた総会
＝鹿児島市の城山観光ホテルで

総会では、初めに内村会長が全中建て組織の拡充や情報化への対応、経費、複合単価、労務単価などの問題等について取り組み組んでいることを報告

内村会長を再選

県建築協会（内村實会長）は24日、鹿児島市の城山観光ホテルで第41回通常総会を開き、社会に奉仕する力強い地場産業を目指し建築受注量の確保、適正単価と経営の健全化の推進、労働災害の撲滅、会員の団結及び情報化時代への対応などをスローガンに掲げた新年度事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では内村会長（内村建設㈱）を再選した。

県建築協会、第41回通常総会

また、任期満了に伴う役員改選では内村会長を再選した。

新年度事業計画では、

した後、「厳しい社会経済情勢にあっても我々の建築の仕事がなくなることはないが、公共工事の必要性が広く理解されていない現状がある。そこで県民、市民の生活に直接関わるものについては陳情すると共に、確保に努めるほか、良い仕事をして次の時代に良質な建築を残すことが使命である。また、ITに関する対応やPFI、CM方式の契約など、幅広く勉強することも必要である一方、協会活動の充実にも努めてほしい」と挨拶。

続いて、福永茂氏（株春園組）を議長に議事に入り、13年度事業報告・決算、14年度事業計画・収支予算案などを審議、原案通り可決承認した。

格による受注と品質の確保、発注基準の引き上げ及び格付ランクの改善促進、建設工事の公正・公平な受注促進対策、電子入札に関する適切な対応、適正な品質が確保される積算と適正工期の設定、安全衛生対策の徹底、中小建設業振興対策などを盛り込んでいる。

同日は、県建築業協同組合の第31回通常総会と県建築産業会館の第38期定時株主総会も行われた。

なお、副会長及び委員会構成は後日決定する。

新役員・表彰者は次の通り。

【新役員】会長＝内村 實▽理事＝上山一吉（上山建設㈱）内門一郎（㈱内門工務店）上塘守（㈱上塘組）川井田哲（㈱川

全国建設業協会（錢高一善会長）は23日、通常総会を開き、任期満了に伴う役員改選では、新会長に前田靖治氏（前田建設工業㈱社長）を選任し

全国建設業協会総会

新会長に前田氏



前田靖治新会長

たほか、重点事業として、建設工事量の確保、企業評価制度改善への要望活動を展開するとともに、失業者なき人材移動を支援するため、インターネットを利用した「雇用情報ネットワーク」の充実に取り組み、組んでいくなどの新年度事業計画を決めた。雇用情報ネットワークについては事例集を作成するほか、都道府県協会と支部とのシステム化を目指す（6面に関連記事を掲載）。



株式會社
朝日産
鹿兒島市東開町3099 ☎260-17

田頭調治 (株)田頭建設
末廣秋男 (株)末広建設
南明人 (南建設(株)) 梅木
一宏 (斉藤建設(株)) ▽専
務理事 ▯ 中原中 ▯ 監事 ▯
吉見忠通 (株)吉見工務店
福地眞 (株)大洲建設 平
島弘雄 (平島公認会計士
事務所)

井田組 小島安範 (株)小
島建設 諏訪園隆 (坂本
建設(株)) 千原弘 千原建
設(株) 鶴留政博 (株)鶴留
建設 中村明人 (協和建
設(株)) 羽月信雄 (有三恭
建設 深野木信 (株)深野
木組 福永茂 (株)春園組
前田正人 (三和建設(株))
前屋敷俊光 (株)前屋敷組
増森茂隆 (株)新栄建設
山下理 (山理建設 横村
満昭 (横村建設(株)) 本田
幸廣 (株)本田建設 大坪
祥浩 (株)大成寺工務店
堀ノ内重夫 (株)堀之内建
設 川畑勇三 (川畑建設
(株)) 小林正義 (小林建設
(株)) 久永早苗 (久永建設
(株)) 伊藤俊一 (伊藤建設

【表彰者】会員の部 ▯
内門一郎 (株)内門工務店
木落貞徳 (株)木落建設
竹永皓一 (株)竹永組 四
元逸男 (有外城戸建設
村岡達雄 (株)村岡工務店
▽従業員部 ▯ 山口光義
(株)植村組 泰山敏行
(同) 岩下幸男 (株)迫田
建設 川元加寿夫 (株)新
生組 今村幸二 (株)春園
組 中村忠 (株)前田組
中村等 (同) 船倉照夫
(同) 伊牟田一樹 (森建
設(株)) 崎濱雪男 (株)森建
設 宮内卓哉 (山佐産業

田中清治(飯田頭建設)
末廣秋男(株末広建設)
南明人(南建設株) 梅木
一宏(斉藤建設株)▽専
務理事〓中原中▽監事〓
吉見忠通(株吉見工務店)
畠也電(株大州建設)平

DAIKIN 戦国時代に勝ち残る工務店さまへ

本紙「未来への地図」で好評連載中

リフォームセミナー

“住宅エコテック” 2002

テーマ(1)「21世紀の住まいとしての電化住宅について」

講師：九州電力(株)鹿児島支店 住宅電化推進グループ

テーマ(2) 「21世紀の住宅向け商品のご案内」

講師：ダイキン工業(株) ソリューション提案担当

テーマ(3)「リフォームビジネスにおける工務店経営の課題と対策」

講師：リフォームビジネス研究所 所長 石田典彦 氏

《リフォームセミナー申込書》

フリガナ		フリガナ	
会社名		参加希望者	
住 所			
T E L		F A X	



石田典彦 氏

リフォームビジネス研究所
石田典彦 所長
6月3日来鹿

● 日 時 平成14年6月3日(月) 13時00分～17時00分
● 会 場 鹿児島市民文化ホール
● 申込方法 申込書に必要事項記入の上、FAX267-7464迄
● 申込締切 5月31日(金)迄
● 定 員 先着200名様
● 参加費 **無料!** (担当:畑田)

○主催 **ダイキン空調鹿児島株式会社**

〒891-0115 鹿児島市東開町5-12
TEL (099) 267-7670 FAX (099) 267-7464

○後援 九州電力(株)鹿児島支店 ダイキン工業(株)
鹿児島建設新聞

鹿児島市 唐湊橋が完成

住民待望の玄関口に



分別解体の手順等について学んだ説明会
＝鹿児島市の県建設センターで

鹿児島市内を流れる2級河川新川の改修事業に伴う橋梁整備事業として進めてきた唐湊橋の架け替えがこのほど終了し、24日、現地で完成式典が行われ、市関係者、施工業者、地域住民ら多数出席して完成を祝った。式典に先立って執り行われた安全祈願祭では、赤崎義則鹿児島市長、(株)唐湊地区の住民が待ち

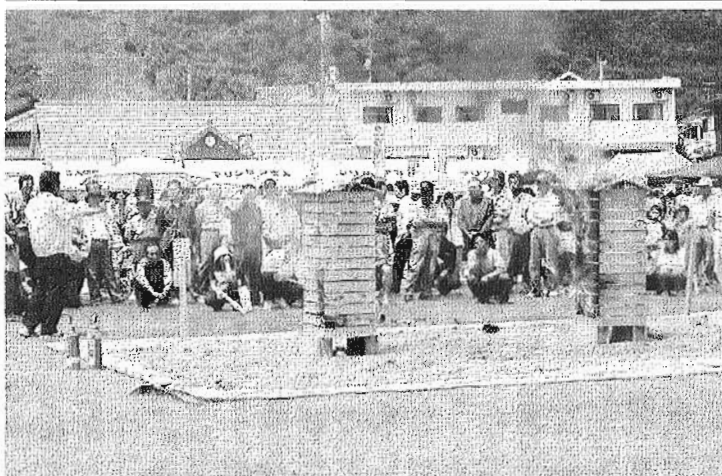
森山組の森山一行社長らが玉串を捧げて完成を祝うと共に、歩行者や車両等の安全を祈願した。引き続き、赤崎市長や上門秀彦同市議会議長らがテープカットを行い、同橋梁整備事業は、涙橋から湊橋までの約1600mの区間に架かる市道橋11橋を市が事業主体となつて整備を進めてきたもの。唐湊橋は総事業費約3億5200万円を



完成を祝いくす玉を割る赤崎市長ら(中央左)
＝鹿児島市唐湊の現地で

充て平成13年3月から整備。下部工は逆丁式橋台、上部工はプレテンション方式PC単純床版桁の橋長16・8m、幅員15m。今回の完成で当初計画されていた11橋全てが完成したことになる。

なお、施工は下部工を(株)森山組、上部工を日研高庄コンクリート(株)、橋面を(株)森山工務店が担当した。



多くの来場者が注目した燃焼公開実験
＝喜入町の喜入ジャンボリサイクル市で

「燃えない木材」に驚き
（株）クリスタル鹿児島（宮崎美弘社長、本社・指宿市喜入町）はこのほど、喜入町で開かれた喜入ジャンボリサイクル市会場で、噴霧するだけで木造建築物を火災から守る、ファイヤーレターデ

ント防燃水の公開燃焼実験を行い、訪れた来場者はその効果に驚きの表情を見せていた。

当日は、早朝から大勢の来場者が訪れる中、午前から午後2時にわたって実施。木造建築物を火災から守る難燃剤「ファイヤーレターデント」防燃水の燃焼実験では、「燃えない木材」を目の当たりにした来場者らは終始驚きの表情を見せていた。

また、前田会長は社会資本整備についても「都市を支えているのは地方であり、地方を結ぶインフラ整備をおろそかにしての都市はあり得ない」と話し、全体的なランドデザインに基づいたインフラ整備の必要性を強調した。

奥田和男副会長は、「真柄敏郎副会長は、現行制度の厳格な実施が問題解決への早道であるとの考えを示した。また、ダンピングについて「受注防止策を早急に発信していきたい」と語った。

「バブル景気後に日本経済が崩壊しなかったのは継続的な財政出動のおかげ。改めて評価されるべき。構造改革は景気浮揚によって達成できる」と、公共投資の必要性を強調した。

「大手だけ有利にならぬよう」
前田新会長が会見
全 建

地方中小建設業者の再編問題に言及し、「入札契約適正化法を完全に運用すれば短期的に効く。発注者データベイスをきっちりと使えば、優秀な技術者が他産業に移らなくて済む」と示した。

建設リサイクル法改正説明会
法規に基づく事業展開を

県土木部等

県土木部、県建設業協会、県解体工事業者協同組合共催の「建設リサイクル法改正に伴う説明会」は24日、鹿児島市の県建設センターで開かれ、関係業者など約300人が参加して、今月30日の建設リサイクル法完全施行を間近に控え、参加者は各講師の詳細な説明を

講じた。

説明会には、講師に吉野達也県土木部技術管理課土木技師、岩下卓夫鹿児島市建設局建築部建築指導課審査第一係長の2氏が務めた。このうち、吉野土木技師は配布されたテキストに基づき、建築物の解体について分別解体、再資源化などが義務

と受注者間の契約手続き、分別解体の手順などの内容を分かりやすく説明したほか、岩下係長は鹿児島市の再資源化に関する状況報告などを解説した。

吉野土木技師は「主体は、受注者である業者の方です。建設リサイクル法をしっかりと把握して、法規に基づいた事業展開をお願いしたい。また、届け出、分別解体、再資源化等には罰則があるので十分、注意してほしい」。

県水道設計業協会（黒岩郁夫会長）は24日、鹿児島市の鹿児島ゴルフ倶楽部で第5回ゴルフコンペを開催し、会員、関係者を約60人が参加して熱戦を繰り広げた結果、園田

園田さんが見事優勝
がネット71で見事優勝した。

当日は、快晴の下、黒岩会長の激励の挨拶後、アウト・インに分かれてスタートし、和気あいあいと親睦を深めながら熱

ス89、ネット71でかねての実力を発揮した園田さんが優勝した。

プレー後、同ゴルフ場会では、参加者を前に黒岩会長が「快晴に恵まれて皆さん気持ちよくプレーできたと思います。ま

県水道設計業協会ゴルフコンペ

園田さんが見事優勝

園田さんが見事優勝

園田さんが見事優勝

園田さんが見事優勝



プレー前に記念撮影に納まる参加者
＝鹿児島市の鹿児島ゴルフ倶楽部で

お手軽で便利な
読料のお支払いは
自動振替で
鹿児島建設新聞
099-227-5100へ

主なる成績は次の通り。
優勝＝園田論（準優勝）
＝四元統一（県議会議員）▽3位＝外智尚（旭鉄工（株）南九州支店）▽4位＝茶園元之（株）イーエヌ工業）▽5位＝松原秀次（オルガノ（株）宮崎営業所）
ベストグロス賞＝松元千治（株）栄電社